

21年が過ぎました!

___西日本防災システム

2016 01 17

あの大震災から21年が過ぎました

6,400人以上のかたが亡くなり、44,000人あまりのかたが負傷したあの大震災。あれからもう21年が過ぎたのか まだ21年しか経っていないのか 毎年1月17日を迎える度に思います。 ラジオから 興奮した声でアナウンサーが「阪神高速道路が倒壊しています!」 と叫んでいたのを覚えています。会社に向かう大渋滞の中、そのニュースを聞いた時"倒れるはずの無い高速道路が倒壊した"ことの意味が判らずボーっとしていたことを思い出します。あらゆる建物、あらゆる設備、あらゆる機器が完全に破壊されていました。この時点で火災が発生すれば何も対処できずただ、ただ燃え尽きるのを見ているしか無い状態でした。

全ての交通機関が停止する中、遠方から出社する社員は単車で4時間、中には夜中に家を出て歩いて明け方会社に通勤する者。自宅も大変な時に会社に泊まりこむ者、そんな彼らの姿を見た時、ほんとにすばらしいメンバーに恵まれたと感謝しました。

私達は今この時に困ってる人達を助け、これ以上の災難が振りかからないようにした い! ただそれだけで動きました。

多くの大切な命が失われました。中には小さな小さな命もあったはずです。ペット達の 命もあったでしょう。弊社に関係のある多くのかたも旅立たれました。

そんな辛くて苦しい試練から21年という月日が流れました。

私達はたくさんの大切ないろいろなものを失くしました。失くしただけですか? 何も得られなかったのでしょうか。

近年様々な大きな災害が日本を襲いました。今も避難所で不便で辛い生活を強いられているかたも大勢いらっしゃいます。皆さんほんとに頑張っておられると思います。頑張っておられるかたに "頑張ってください!"は失礼かもわかりませんが、あの壊滅的に破壊された我が神戸の街が多くの人々のお陰で見違えるように今復旧しています。

この街並みを見る時"必ず良いことはありますよ!"とお伝えしたいと思います。









